

## 【家庭教育支援チーム】

チーム名 (呼称)	白石市家庭教育支援チーム (呼称:しろいし家庭教育支援チーム「ペアレントらん」)
活動開始年度	平成26年度
活動拠点	白石市中央公民館
活動範囲	白石市内全域
活動財源	<input checked="" type="checkbox"/> 文部科学省補助事業(学校・家庭・地域の連携協力推進事業) <input type="checkbox"/> 地方単独事業として実施 <input type="checkbox"/> 特段の予算措置はないが、自主的に活動を実施 <input type="checkbox"/> その他の支援により活動を実施 ( )
組織体制	<u>10</u> 人 子育てサポーター・リーダー6人, 民生委員1人, PTA役員1人 元保育士2人
具体的な活動内容	学校や地域, 教育委員会などの行政機関や子育て支援センター等の福祉関係機関と連携しながら「親の学びのプログラム」等の活用をしながら子育てや家庭教育をサポートしています。
活動を通して感じていること (成果、課題など)	○孤独な子育て, 虐待や放任, しつけ等問題解決のきっかけとなる親育ちのための参画型学習プログラム「親のみちしるべ」を活用して, 親自身の気づきや見直しのきっかけを提供し, 親の不安を軽減・解消したり, 親同士の学び合いや仲間づくりの機会となっています。 ○家庭教育支援チームの組織人数を増やしていくことが課題となっています。